

硫黄鳥島の火山活動解説資料（平成 25 年 9 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター
沖縄気象台地震火山課

15 日と 26 日に第十一管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、これまでの観測と比較して特段の変化は認められませんでした。
火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況（図 2～図 5）

15 日と 26 日に第十一管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、従来から認められているグスク火山火口や硫黄岳火口で弱い白色の噴気が認められましたが、これまでの観測と比較して特段の変化は認められませんでした。

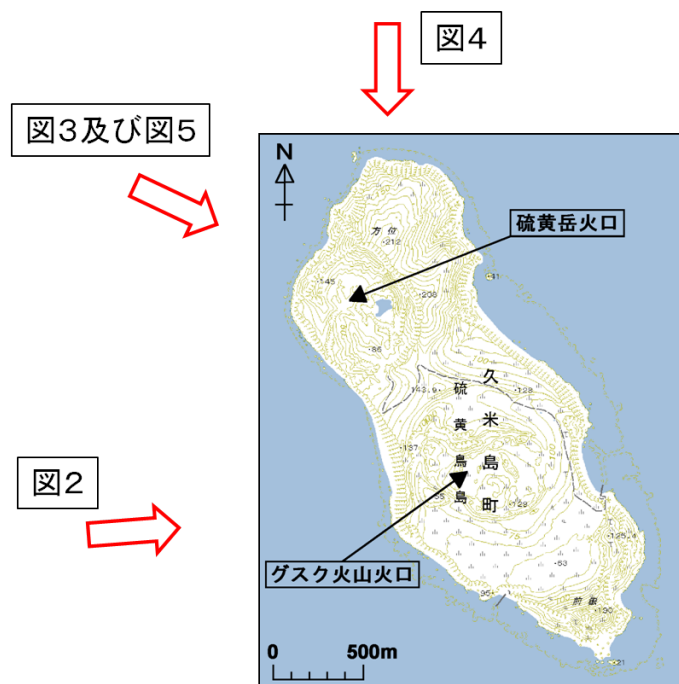
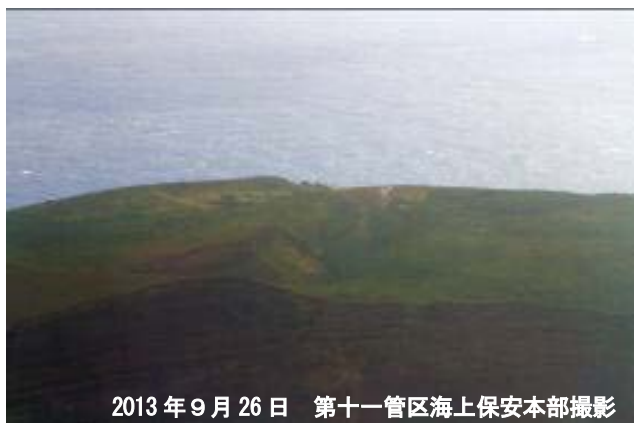


図1 硫黄鳥島 火口位置と各図の撮影方向

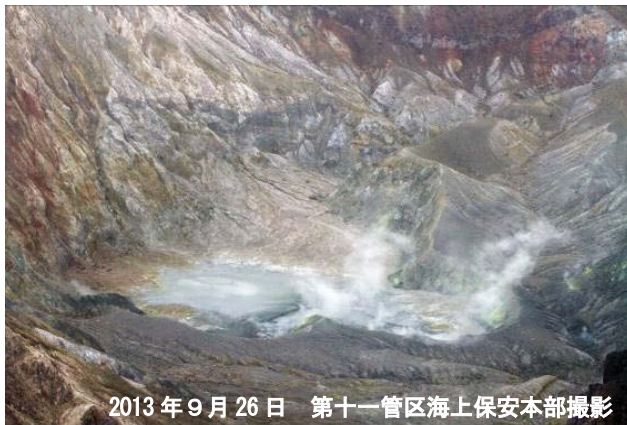
この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

本資料中の地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『25000 分の 1 地形図』を複製しています（承認番号：平 23 情複、第 492 号）。



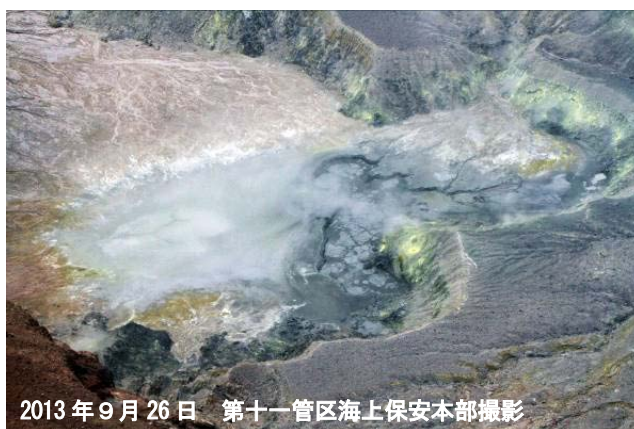
2013年9月26日 第十一管区海上保安本部撮影

図2 硫黄島 Gusク火山火口付近の状況



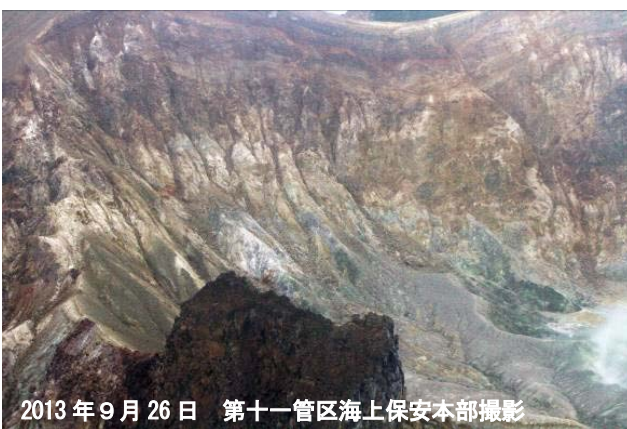
2013年9月26日 第十一管区海上保安本部撮影

図3 硫黄島 硫黄岳火口の白色噴気の状況



2013年9月26日 第十一管区海上保安本部撮影

図4 硫黄島 硫黄岳火口の状況



2013年9月26日 第十一管区海上保安本部撮影

図5 硫黄島 硫黄岳北東側火口壁の状況